

議案第 110 号

平成 28 年度 山陽小野田市病院事業会計

補正予算（第 1 回）について

地方自治法（昭和 22 年 4 月 17 日法律第 67 号）第 218 条第 1 項の規定により山陽小野田市病院事業会計予算を別冊のとおり補正する。

平成 28 年 12 月 6 日 提 出

山陽小野田市長 白 井 博 文

平成 28 年度

山陽小野田市病院事業会計
補正予算（第 1 回）

目 次

平成28年度	山陽小野田市病院事業会計補正予算(第1回) 1
平成28年度	山陽小野田市病院事業会計予算実施計画補正(第1回) 2
平成28年度	山陽小野田市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書 3
平成28年度	山陽小野田市病院事業予定貸借対照表 4
	注 記 6
平成28年度	山陽小野田市病院事業予定損益計算書 7
平成28年度	山陽小野田市病院事業会計収入支出予定額調補正(第1回) 8

平成28年度 山陽小野田市病院事業会計補正予算(第1回)

(総則)

第1条 平成28年度山陽小野田市病院事業会計の補正予算(第1回)は、次に定めるところによる。

(収益的収入及び支出)

第2条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	収	入	
第1款 病院事業収益	4,099,951 千円	1,828 千円	4,101,779 千円
第3項 特別利益	10 千円	1,828 千円	1,838 千円
	支	出	
第1款 病院事業費用	4,313,592 千円	1,829 千円	4,315,421 千円
第1項 医業費用	4,137,236 千円	0 千円	4,137,236 千円
第3項 特別損失	1,010 千円	1,829 千円	2,839 千円

(債務負担行為)

第3条 債務負担行為をすることができる事項、期間、限度額を次のとおり追加する。

(単位:千円)

事項	期間	限度額
山陽小野田市民病院経営管理改善支援業務	平成29年度	6,000

平成28年12月6日提出

山陽小野田市長 白井博文

平成28年度 山陽小野田市病院事業会計予算実施計画補正 (第1回)

収益的収入及び支出

収 入

単位：千円

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	病院事業収益		4,099,951	1,828	4,101,779	
	3	特別利益	10	1,828	1,838	
		2 その他特別利益	0	1,828	1,828	

支 出

単位：千円

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	病院事業費用		4,313,592	1,829	4,315,421	
	1	医業費用	4,137,236	0	4,137,236	
		3 経費	683,955	0	683,955	
	3	特別損失	1,010	1,829	2,839	
		2 その他特別損失	10	1,829	1,839	

平成28年度 山陽小野田市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

単位:千円

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	△ 144,394
減価償却費	483,609
投資勘定償却	39,413
退職給付引当金の増減額	18,277
賞与引当金の増減額	828
法定福利費引当金の増減額	241
長期前受金戻入額	△ 99,284
受取利息及び受取配当金	△ 100
支払利息	62,331
固定資産除却費	2,108
未払金の増減額(△は減少)	△ 3,726
小計	359,303
利息及び配当金の受取額	100
利息の支払額	△ 62,331
業務活動によるキャッシュ・フロー	297,072

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 69,445
国庫補助金等による収入	1
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	99,449
長期前払消費税勘定取得額	△ 5,232
寄附金等	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	24,774

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入れによる収入	350,000
一時借入金の返済による支出	△ 280,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	55,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 380,107
その他の他会計借入金の返済による支出	△ 31,660
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 286,767

資金増加額(又は減少額)	35,079
資金期首残高	52,810
資金期末残高	87,889

平成28年度 山陽小野田市病院事業予定貸借対照表

(平成29年3月31日現在)

資 産 の 部

単位:千円

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土地	81,439	81,439
ロ 建物	5,362,815	
建物減価償却累計額	△ 811,482	4,551,333
ハ 構築物	224,322	
構築物減価償却累計額	△ 15,527	208,795
ニ 器械備品	2,180,549	
器械備品減価償却累計額	△ 1,104,755	1,075,794
ホ 車両運搬具	1,669	
車両運搬具減価償却累計額	△ 1,585	84

有形固定資産合計 5,917,445

(2) 無形固定資産

イ ソフトウェア 6,160

無形固定資産合計 6,160

(3) 投資その他の資産

イ 長期前払消費税 285,552

投資その他の資産合計 285,552

固定資産合計

6,209,157

2 流動資産

(1) 現金預金

イ 現金預金 87,389

ロ 預り預金 500

現金預金合計 87,889

(2) 未収金

609,865

貸倒引当金 △ 9,358

(3) 貯蔵品

36,637

流動資産合計

725,033

資産合計

6,934,190

負 債 の 部

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債 4,663,933

企業債合計 4,663,933

(2) 他会計借入金

イ その他の他会計長期借入金 285,700

他会計借入金合計 285,700

(3) 引当金

イ 退職給付引当金 1,210,906

引当金合計 1,210,906

固定負債合計

6,160,539

4	流動負債			
(1)	一時借入金		350,000	
(2)	企業債			
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	370,492		
	企業債合計		370,492	
(3)	他会計借入金			
	イ その他の他会計長期借入金	87,660		
	他会計借入金合計		87,660	
(4)	未払金		163,169	
(5)	引当金			
	イ 賞与引当金	94,636		
	ロ 法定福利費引当金	18,077		
	引当金合計		112,713	
(6)	その他流動負債			
	イ 預り金	18,680		
	ロ 預り担保金	500		
	その他流動負債合計		19,180	
	流動負債合計			1,103,214
5	繰延収益			
	長期前受金		697,296	
	収益化累計額		△ 504,359	
	繰延収益合計			192,937
	負債合計			7,456,690
		資	本	の
				部
6	資本金			
(1)	自己資本金			1,772,487
7	剰余金			
(1)	資本剰余金			
	イ 受贈財産評価額	35,234		
	ロ 国庫補助金	7,353		
	ハ 負担金	837,439		
	ニ 補助金	10,000		
	ホ 市補助金	231,000		
	資本剰余金合計		1,121,026	
(2)	利益剰余金			
	イ 当年度未処理欠損金	3,416,013		
	欠損金合計		3,416,013	
	剰余金合計			△ 2,294,987
	資本合計			△ 522,500
	負債資本合計			6,934,190

注 記

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産（貯蔵品）について、先入先出法を適用し、評価は低価法による。

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法

定額法

・主な耐用年数

建物 8～47年

構築物 2～30年

器械及び備品 3～20年

車両運搬具 6年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法

定額法

・主な耐用年数

ソフトウェア 5年

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、簡便法により、自己都合による当年度の期末要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金等

6月支給分の期末・勤勉手当額について、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）及び当額に対応する法定福利費を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、回収不能見込額を計上している。

II 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

予定キャッシュ・フロー計算書は間接法により作成している。重要な非資金取引はない。

III 予定貸借対照表等に関する注記

1 企業債の償還に係る一般会計の負担

貸借対照表に計上されている「建設改良費等の財源に充てるための企業債」のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、2,543,548千円である。

2 他会計からの長期借入金残高の状況

(1) 工業用水道事業会計 330,000千円 (H29からH33まで)

(2) 一般会計 43,360千円 (H29からH30まで)

IV その他

1 財務諸表の基本となる重要な事項

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式を採用している。

平成28年度 山陽小野田市病院事業予定損益計算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

単位:千円

1	医業収益			
1	入院収益	2,332,180		
2	外来収益	1,016,881		
3	その他医業収益	348,396	3,697,457	
2	医業費用			
1	給与費	2,099,963		
2	材料費	790,370		
3	経費	635,358		
4	減価償却費	483,609		
5	資産減耗費	2,308		
6	研究研修費	10,314		
7	長期前払消費税償却	39,413	4,061,335	
	医業損失			363,878
3	医業外収益			
1	受取利息及び配当金	100		
2	他会計補助金	105,337		
3	国・県補助金	1		
4	補助金	3,600		
5	他会計繰入金	54,417		
6	患者外給食収益	9		
7	長期前受金戻入	99,284		
8	資本費繰入収益	107,199		
9	その他医業外収益	15,826	385,773	
4	医業外費用			
1	支払利息	62,331		
2	患者外給食材料費	731		
3	雑損失	2		
4	雑支出	100,000		
5	退職給付費負担金	1,224	164,288	221,485
	經常損失			142,393
5	特別利益			
1	過年度損益修正益	10		
2	その他特別利益	1,828	1,838	
6	特別損失			
1	過年度損益修正損	1,000		
2	その他特別損失	1,839	2,839	
7	予備費			
1	予備費		1,000	
	当年度純損失			144,394
8	前年度繰越欠損金			3,271,619
9	当年度未処理欠損金			3,416,013

参 考

平成 28 年度

山陽小野田市病院事業会計
収入支出予定額調補正 (第 1 回)

収 益 的 収 入 及 び 支 出
収 入

(税込額 単位：千円)

款 項	目	補 正 予定額	既 決 予定額	計	各 目 明 細		
					節	金額	附記
1	病院事業収益	1,828	4,099,951	4,101,779		1,828	
	3 特別利益	1,828	10	1,838		1,828	
	2 その他特別利益	1,828	0			1,828	
					1 その他特別利益	1,828	

支 出

(税込額 単位：千円)

款 項	目	補 正 予定額	既 決 予定額	計	各 目 明 細		
					節	金額	附記
1	病院事業費用	1,829	4,313,592	4,315,421		1,829	
	1 医業費用	0	4,137,236	4,137,236		0	
	3 経費	0	683,955	683,955		0	
					7 光熱水費	△ 5,000	
					17 委託料	5,000	
	3 特別損失	1,829	1,010	2,839		1,829	
	2 その他特別損失	1,829	10	1,839		1,829	
				1 その他特別損失	1,829		